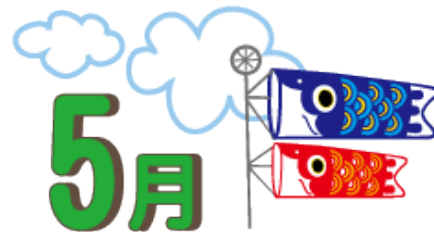


2017年5月号

へそ按腹たより



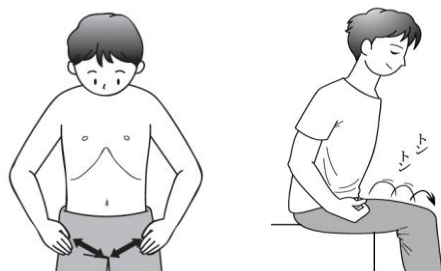
へそ按腹普及会 日本事務局

【ご挨拶】

風薫る季節、お陰さまで この按腹は大きな節目を迎え新しい段階に入りました。按腹の基礎が完成すると同時に、アフリカからの留学生たちを呼ぶことができました。数時間の違いがあったら、この時期に彼らを迎えることはできず、まるで天の計らいがあったように奇跡的に事が進みました。これもひとえに、按腹を愛してくださる皆さまのお陰です。心より感謝申し上げます。そしてこれからも、どうぞよろしく願いいたします。

さてこの5月と言えば、清々しく心地よい時期ではありますが、新社会人や人事異動などで新しい環境に身を置いている方は、疲れが出始める頃でよく「五月病」と言われる不調を訴える人が多くなります。不慣れな環境や、人事異動にともなう周囲の変化など、緊張状態が続く環境に身を置くと徐々にストレスが蓄積していきます。すると体と心の疲れにより、朝起きられなくなったり、何となく気持ちが悪くなったり、食欲が沸かない、頭痛や肩こり・めまいが起りやすくなる、人と会うのが億劫に感じるなど様々な症状が現れてきます。

このような不調がある方は、肝のゾーン、特にソケイ部～腰周り（腸骨）～脚の付け根辺りを、こぶしで軽く叩いてみましょう。この部位は按腹でみるお腹の一番下の範囲になります。按腹を上手に取り入れ、悩みを抱え込まず、体を動かし、規則正しい生活を心がけて 健やかに過ごしてください。



【最新活動と按腹情報】

撮 影

統合医療を代表する治療法として、この度へそ按腹が選ばれ、DVDに収録される事になりました。外科医の先生を中心に、食事や東洋医学がそこに入り、多くの患者さんにより良い医療を提供します。勿論予防や健康管理にも役に立ちます。今回は簡単な全体按腹と体験談、アフリカメンバーのインタビューが収録されています。

クリニックでの研修

難治性疾患を始め、多動症やアスペルガー専門の病院で研修を行いました。大変 実績のある病院です。当然 薬も使いますが出来るだけ量を減らします。独特な理論で鍼の治療も行い、多くのお子さんを助け、就労出来るまでサポートしている病院で 素晴らしい活動をしています。有り難い事にクリニックでの講座 及び実技は大盛況でした。多くのヒントを貰えた喜びのメールが届きました。大きな研究会を立ち上げ、医師たちをまとめている方です。会の発展をただただ願います。今回は鍼灸師の先生が殆どでしたので、鍼の刺入角度や補寫の真髓を伝授しました。

8月 夏期認定講座

年に4回 お腹セラピスト認定講座を開催します。春夏秋冬の季節に合わせて行う予定です。8月には『2017 夏期認定講座』を8/5・6の土日に行います。既に数名ほど申し込みがあります。実技指導を細かく行うため定員は8名ほどとなります。ご希望の方はお気軽にご相談ください。また平日の教室は、認定講座に参加するため、又は参加した方々の補習講座となります。先日もシンガポールから勉強にやって来た方がおり少しづつ世界各国に広がっています。

フランス語の通訳

お陰様でアフリカメンバーの教育が始まりました。ポランティアで通訳を買って出てくださいる方々のお陰で学習が進んでいます。本当に感謝しております。どなたかフランス語の出来る方がいらっしゃればご紹介ください。専門用語は通訳しないで日本語で学びます。実とか虚などはみな 日本語で教育します。いよいよです。これから約二年間しっかり勉学に励み アフリカ全土を駆け巡り、医療革命を担う勇敢な若者三人衆です。どうぞよろしく願いいたします。YouTube 会費、桑玄米の収益金は、このアフリカ医療支援プロジェクトに使わせていただいております。

YouTube 会員についてのお問合せ先

【へそ按腹普及会（すぎやま按腹鍼灸院内）】

電話：03-6206-2666

メール：heso.ampuku.hukyukai@gmail.com